

# ATACの内容

本会は長年の経験により独自の技術とノウハウを有する技術者・管理者を結集し、お互いの知恵を出しあい、学習しあい、ネットワークを活用するとともに、中堅・中小企業が抱える国際化、技術開発、人材育成等の諸問題の解決を支援することにより中堅・中小企業の発展に資することを目的とする。

～ATAC規約第2条より～

ATACは上記の目的に則り、これまで12年にわたり中堅・中小企業の発展のために数々の活動を推進してきました。その主なものを挙げますと

## 1. コンサルティング

ATAC活動の大部分を占める業務で中堅・中小企業の抱えるさまざまなテーマについて450件以上のコンサルティング業務に携わってきました。

## 2. セミナー開催・講師派遣

ATACは従業員教育、経営管理、ISO関連、品質管理などのセミナーを企画・実施し好評を博しています。また、講演会・研修会などへの講師派遣も行っています。

## 3. 書籍刊行

中堅・中小企業の発展に役立つため、これまでに刊行した書籍は下記の通りです。

- ATACの経営便利帳
- 現場の課題解決はこうする  
(中堅・中小企業の業務改善事例)
- 中堅・中小企業へのATAC提言集
  - ① 新商品開発のヒント
  - ② ISO9000認証取得の手引き
  - ③ ISO14001認証取得の手引き
  - ④ 中小企業のためのIT
  - ⑤ 材料選択の手引き
  - ⑥ 設計を考える

## 4. NASCA(産学連携のお手伝い)

企業の技術ニーズをお預かりして、最適な技術シーズを持つ大学や研究機関などを探し、ご紹介する業務です。

## 5. 公的支援情報送信サービス

ご希望の企業に、国や府県等による研究開発補助金等の公的支援募集情報をタイムリーに分かりやすくe-mailやFAXで無料配信する業務です。

新たに公的支援情報サービスをご希望の企業の方は下記の申込書にご記入の上、FAX (06-6443-5319) でお申し込みください。

### 公的支援情報送信サービス新規申込書

企業名
所在地
担当者
TEL
FAX
E-mail
公的支援情報送信先(どちらかに✓してください)
<input type="checkbox"/> FAX / <input type="checkbox"/> E-mail

## 書評

### 「儲かる現場をつくる7つの道具」

杉谷正広 著 PHP研究所刊 ¥1500

著者は太平洋戦争末期に川西航空機で海軍戦闘機「紫電」、「紫電改」の部品設計に従事し、戦後は明和自動車製作所やその後進の旭工業、合併後のダイハツ工業に勤め、三輪自動車「アキツ号」、軽三輪自動車「ミゼット」、軽四輪自動車「フェロー」、小型四輪駆動車「タフト」更に電気自動車等を手掛けた開発技術者である。ダイハツ工業専務取締役、富士シートの代表取締役を経て杉谷技術士事務所を設立、現在企業コンサルタントとして活躍中である。

本書は松下幸之助さんの語録特に「安定して利益の出ない企業は、早急にこの社会から消え去るのみ。そして利益を出すには手段を選べ」に感銘を受け、そして車の生産を通して出合った「トヨタ生産方式」には人生を変えるほどの印象を覚えた。この「松下イズム」+「トヨタ生産方式」に経営の真髓を見出し、「経営改善7つ道具」として具体化し、経営改善のステップとして提唱されている。

特にトップダウンマネジメント(TDM)とボトムアップマネジメント(BUM)のバランスを強調されている。TDMではトップの方針をどうやって社員に浸透させていくかの仕組みを明確にしその仕組みが機能しているかどうかのチェックが重要であり、一方BUMは全員参加の基本のもと「ホーレンソー」を徹底することで、現場の意識改革が呼び起こされると述べている。

著者は7つ道具の一つとして「やる気人間の育成」を挙げ、「企業のやる気」「職場のやる気」「個人のやる気」の三つの「やる気」によって企業経営は成り立っており、「やる気」を生み出す秘訣を論じている。

戦中戦後の「ものづくり」の第一線を生き抜いてきた著者のマネジメント論に同感を覚える経営者や技術者も多いだろう。(成富記)

